

令和 2 年 7 月

第 1 学年、第 2 学年保護者様

足立区立第七中学校
校長 佐藤秀直

「『桜教室』コミュニケーションの教室」の利用について

初夏の候、保護者の皆様におかれましては、ますますご清祥のこととお喜び申し上げます。日頃より本校の教育活動につきまして、ご理解・ご協力を賜りまして誠にありがとうございます。生徒たちは、休業中や6月からの通常授業の中で、自分の得意分野や苦手な分野を確認し、また日々の学習へ真剣に取り組んでいるところです。

さて、今年度より本校に開設されました「『桜教室』コミュニケーションの教室」の利用についてご案内いたします。

「コミュニケーションに関して苦手なことがある」

「落ち着きがなく集中が続かない」

「こだわりが強く新しいことに取り組むのが苦手」

「読む・書く・計算するなどのうち特定なものが苦手」

など、学校生活を送る上で困難を感じている生徒たちの支援を、担当教員が各校で支援していくこととなりました。すでに、小学校では導入されていて、小学校で経験している生徒もおり、成果を挙げています。中学校では、教科担当による授業のため、別室で担当教員が授業を行う「取り出し授業」だけでなく、担当教員が各教室を巡回し、困っている生徒に対して各教室で支援する「入り込み授業」も取り入れます。

つきましては、別紙の「『コミュニケーションの教室』のご案内」をご覧ください、生徒たちのより良い学校生活のために、趣旨をご理解ください。

なお、利用申し込みにつきましては、三者面談・SC面談等を通して個別に対応させていただきます。お子様の「『桜教室』コミュニケーションの教室」の利用について、ご意向を下記にご記入いただきたくお願い申し上げます。ご連絡いただいたことから、三者面談等でお話をさせていただきます。

本校でも、学習面や生活面で困り感をもっている生徒たちに適切な支援を行い、授業や生活を充実させ楽しい学校生活を送れるようにしたいと考えております。学校側からお声をかけさせていただく場合もあります。ご理解・ご協力の程、何卒、よろしくお願いいたします。

大変お手数ではございますが、ご連絡事項のない場合でも、下記の用紙と一緒にお届けした封筒にお入れになり「のり付け」の上、ご提出くださいますようお願い申し上げます。